

## 佐賀空港旅客ターミナルビル増築・改修建築工事に対する回答書（No.2）

佐賀ターミナルビル株式会社 総務部  
 住所：〒840-2212 佐賀市川副町大字犬井道  
 TEL 0952-46-0100  
 メールアドレス kouji@saga-ab.jp

回答年月日：平成31年3月18日

質 問 事 項 及 び 要 旨	回 答
<意匠>	
(国内線増築 建具)	
No.1 建具の寸法が下記のように相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> ACW-1：建具表～W23199 (A-107)    数量書～W23870 (No.66) <input type="checkbox"/> ACW-2：建具表～W9170 (A-107)    数量書～W8645 (No.66) <input type="checkbox"/> ACW-3：建具表～W24270 (A-108)    数量書～W24565 (No.66) <input type="checkbox"/> SD-20：建具表～H2100 (A-108)    数量書～H3000 (No.68) <input type="checkbox"/> LSD-6：建具表～W850 (A-109)    数量書～W800 (No.71) <input type="checkbox"/> SF-2：建具表～H2100 (A-110)    数量書～H1300 (No.75) <input type="checkbox"/> SF-3：建具表～H2100 (A-110)    数量書～H1300 (No.75) <input type="checkbox"/> SF-4：建具表～H2100 (A-110)    数量書～H1300 (No.75)	建具表が正です。（数量書の修正ミス）
No.2 建具の法規則が下記のように相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> SD-34：建具表～特定防火設備 (A-109)    数量書～記載なし (No.69) <input type="checkbox"/> SS-4：建具表～特定防火設備 (A-110)    数量書～記載なし (No.79)	建具表が正です。（数量書の記入漏れ）

<p>No.3</p> <p>数量書No.81・82で下記項目の記載がありますが、該当建具が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合、該当建具符号を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> フロートガラス t=6.0 2.18㎡以下 4.6m2 (数量書No.81)</p> <p><input type="checkbox"/> Low-E複層ガラス Low-E6+A6+FL6 8.00㎡以下 6.2m2 (数量書No.82)</p>	<p>以下の通りです。</p> <p><input type="checkbox"/> フロートガラス t=6.0 2.18㎡以下 4.6m2 : AD-6</p> <p><input type="checkbox"/> Low-E複層ガラス Low-E6+A6+FL6 6.00㎡以下 6.2m2 : ACW-3</p>
<p>No.4</p> <p>ACW-1の耐熱結晶化ガラスのW寸法が下記のように相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> ACW-1 : 建具表～W1312.5 (A-107) 数量書～W950 (No.82)</p>	<p>数量書を正とお考えください。</p>
<p>No.5</p> <p>建具の数量が下記のように相違しています。建具キープラン・建具表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> SD-2 : 数量書～2箇所(No.67) 建具キープラン・建具表～1箇所(A-103・108)</p> <p><input type="checkbox"/> SD-7 : 数量書～1箇所(No.67) 建具キープラン・建具表～2箇所(A-103・104・108)</p> <p><input type="checkbox"/> LSD-4 : 数量書～2箇所(No.71) 建具キープラン・建具表～3箇所(A-103・109)</p> <p><input type="checkbox"/> LSD-11 : 数量書～1箇所(No.71) 建具キープラン・建具表～3箇所(A-104・109)</p>	<p>数量書を正とお考えください。</p>

(国内線増築 内部)	
No.6 平面詳細図(5)3F-1で3階ビル会社事務所受付応接コーナーにカウンターらしき図示がありますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合は仕様・詳細を御指示下さい。(A-073)	別途工事です。
No.7 天井伏図(1)1F-1・矩計図(4)で1階国内線手荷物受取場に防煙垂れ壁(8.0m)が記載されていますが、高さはH=900、仕様は部分詳細図(2)のD-27:防煙垂れ壁(ガラス、既製品)よりアルミ型材枠+ガラスファイン-不燃シートと考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、仕様を御指示下さい。(A-079・089・130)	ご質問のと通りの範囲と仕様で、H=500です。
No.8 トイレブースの高さが下記のように相違しています。便所詳細図(2)・(3)展開図を正と考えて宜しいでしょうか。 <input type="checkbox"/> 便所詳細図(1)仕様書-ブース・スクリーン：H=2400 (A-114) <input type="checkbox"/> 便所詳細図(2)・(3)展開図：H=2000 (A-115・116)	ブース間界壁は、天井までです。
No.9 下記の項目の仕様・程度、メーカー名・品番等を御指示下さい。 <input type="checkbox"/> スライディングウォール(SLW-1) (A-110) <input type="checkbox"/> SK掃除用具掛け (数量書No.96) <input type="checkbox"/> 煙感知器ボックス W230*H220 (数量書No.96) <input type="checkbox"/> ブラインド(高遮蔽タイプ) (数量書No.111・112) <input type="checkbox"/> ブラインド(標準タイプ) (数量書No.111)	以下の通りです。なお、すべて同等品です。 <input type="checkbox"/> スライディングウォール(SLW-1)：三和シャッター工業KK / 遮音スライディングウォール NSW-80SB-L <input type="checkbox"/> SK掃除用具掛け：KKシクマ / ST-51 <input type="checkbox"/> 煙感知器ボックス W230*H220：パナソニックKK / 壁型用内器 BV95381H <input type="checkbox"/> ブラインド(高遮蔽タイプ)：立川ブラインド工業KK / 横型ブラインド モノタッチ25高遮蔽 <input type="checkbox"/> ブラインド(標準タイプ)：立川ブラインド工業KK / パーフェクトシルキー 標準タイプ
No.10 数量書No.96で壁付手摺:LGS面ブラケット共 33mが計上されていますが、取付範囲が不明です。御指示下さい。	J 階段です。

<p>No.11</p> <p>建築工事特記仕様書(8)-20章 エット及びその他の工事-20.防災器具等で埋込み消火器ボックスに適用印がありますが、数量は数量書No.97より24箇所と考えて宜しいでしょうか。(A-008・数量書No.97)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.12</p> <p>上記質疑に関連して、消火器は別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合、仕様はABC粉末10型、数量はBOXと同数の24箇所と考えて宜しいでしょうか。(A-008・数量書No.97)</p>	<p>消火器は、別途です。</p>
<p>No.13</p> <p>内部仕上表(1)で1階国内線荷物荷捌場の備考欄にコンベアプラットフォーム・コンベアハンジングの記載がありますが、別途工事と考えて宜しいでしょうか。本工事の場合は仕様・詳細を御指示下さい。(A-027)</p>	<p>コンベアプラットフォーム・コンベアハンジングは、本工事に含みます。 仕様や詳細については、A069図の平面図をご参照ください。</p>
<p>No.14</p> <p>3階建具配置図で会議室にSLW-1(スライディングウォール)の記載がありますが、天井懐補強壁の詳細を御指示下さい。(A-105)</p>	<p>A131図、D57をご参照ください。</p>
<p>No.15</p> <p>スライディングウォールの仕上が下記のように相違しています。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> 建築工事特記仕様書(8)-20章 エット及びその他の工事-4.移動間仕切： 壁紙張り(A-008)</p> <p><input type="checkbox"/> 建具表(4)-SLW-1：化粧鋼板 t0.6</p>	<p>建具表が正です。</p>
<p>No.16</p> <p>建築工事特記仕様書(8)-20章 エット及びその他の工事-18.エットイレに適用印がありますが、図中に見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は取付範囲を御指示下さい。(A-008)</p>	<p>A114図をご参照ください</p>

<p>No.17</p> <p>建築工事特記仕様書(8)20章 エット及びその他の工事-7.滑り止め コーナビート その他でコーナガードに図示と記載がありますが、図中に見当たりません。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は仕様・高さ・取付範囲を御指示下さい。(A-008)</p>	<p>数量書に示した仕様で積算してください。</p>
<p>No.18</p> <p>建具仕様表で建築工事特記仕様書(16章 建具工事)の7.建具用金物に鍵箱の記載がありますが、仕様・程度が不明です。御指示下さい。(A-103)</p>	<p>鍵を30個程度の収納できるスチール製の鍵箱です。</p>
<p>No.19</p> <p>部分詳細図(3)でD-67:コンコース固定橋など壁手摺に壁手摺 φ40が記載されていますが、材質・仕様・程度、メーカー名・品番等を御指示下さい。(A-131)</p>	<p>既製品でビニルハンドレール、ナカ工業同等品です。</p>
<p>No.20</p> <p>便所詳細図(2)・(3)で衛生設備工事(別途)との工事範囲が不明です。(大便器・小便器・鏡・手摺・洗面カウンター・洗面器等) 衛生設備器具表を支給、又は建築工事範囲を図示下さい。(A-115・116)</p>	<p>衛生器具ユニットは、建築工事です。 A-114図 特記事項、及び数量書に示した仕様・箇所数です。</p>
<p>No.21</p> <p>建築工事特記仕様書(6)-17章 カーテンウォール工事-2.実大試験に適用印がありますが、建具仕様書・建築工事特記仕様書(16章 建具工事)の1.建具見本の製作等では製作しないに適用印があり、17.性能試験にも適用印があります。又、数量書No.66にACW-1性能試験費が計上されていますので、実大試験は行わず性能試験のみと考えて宜しいでしょうか。(A-006・103・数量書No.66)</p>	<p>実物大モックアップを製作するようにしてください。</p>
<p>No.22</p> <p>上記質疑で性能試験で良い場合は、メーカーからの試験成績書提出と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>試験成績書の提出は、必要です。</p>
<p>No.23</p> <p>建築工事特記仕様書(7)-19章 内装工事-8.カーペット敷きでタイルカーペットなので総厚が6.5と記載がありますが、外部仕上表・内部仕上表(1)-内部仕上下地材料表ではt5.3と記載があり相違しています。メーカー品番よりt5.3を正と考えて宜しいでしょうか。(A-007・027)</p>	<p>t5.3です。</p>

<p>No.24</p> <p>上記質疑が正の場合、数量書No.88にタイルカーペットt6.5の計上がありますが、該当なしと考えて宜しいでしょうか。(数量書No.88)</p>	<p>良いです。</p>																
<p>No.25</p> <p>数量書で下記項目の計上がありますが、該当場所が不明です。御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/>床 ビニル長尺シート t=2 合板面 6.7m2(数量書No.88)</p> <p><input type="checkbox"/>壁 ケイカル板 t=6 塗装下 53.4m2(数量書No.90)</p>	<p>以下の通りです。</p> <p><input type="checkbox"/>床 ビニル長尺シート t=2 合板面 6.7m2 : 1階 派出所 シャワー室・更衣室</p> <p><input type="checkbox"/>壁 ケイカル板 t=6 塗装下 53.4m2 : 1階 風除室8、通路03</p>																
<p>No.26</p> <p>固定橋屋根のデッキの高さが下記のように相違しています。R階伏図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>固定橋詳細図・部分詳細図(1)-D-05:固定橋 断面詳細図 : H75(A-098・129)</p> <p><input type="checkbox"/>国内線増築棟 固定橋詳細(1)-R階伏図 : H50(S-023)</p>	<p>H75です。</p>																
<p>No.27</p> <p>部分詳細図(2)のD-43:カストッパーの台数が下記の通りに相違しています。部分詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/>部分詳細図(2)-D-43 : 6台設置 (A-130)</p> <p><input type="checkbox"/>数量書No.102 : 2台</p>	<p>2台です。</p>																
<p>No.28</p> <p>LS-101・LW-103・LS-203・104の寸法が下記のように相違しています。サインリストを正と考えて宜しいでしょうか。(A-182・183)</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;"></td> <td style="width: 15%;">切抜数量書No.110</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">/</td> <td style="width: 60%;">サインリスト(1)・(2)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>LS-101</td> <td>: W=1300</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>W=2000</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>LW-103</td> <td>: H=500</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>H=300</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/>LS-203・104</td> <td>: H=500</td> <td style="text-align: center;">/</td> <td>H=300</td> </tr> </table>		切抜数量書No.110	/	サインリスト(1)・(2)	<input type="checkbox"/> LS-101	: W=1300	/	W=2000	<input type="checkbox"/> LW-103	: H=500	/	H=300	<input type="checkbox"/> LS-203・104	: H=500	/	H=300	<p>各寸法ともに数量書が正です。</p>
	切抜数量書No.110	/	サインリスト(1)・(2)														
<input type="checkbox"/> LS-101	: W=1300	/	W=2000														
<input type="checkbox"/> LW-103	: H=500	/	H=300														
<input type="checkbox"/> LS-203・104	: H=500	/	H=300														

<p>No.29</p> <p>サインリスト(1)・(2)でLW-103、LW-204・205が記載されていますが、詳細図に記載がありません。LS-102の仕様に倣うと考えて宜しいでしょうか。(A-182・183・184)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.30</p> <p>平面詳細図(5)3F-1で空調機械室6の03通り側に間仕切壁の記載がありますが、壁符号の記載がありません。壁符号W92で見込むと考えて宜しいでしょうか。異なる場合は、壁符号を御指示下さい。(A-073・101)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.31</p> <p>数量書No.51にコンベア部三方枠 W1500*H1300(A-191)の計上がありますが、置場所が不明です。数量書通り2箇所見込むと考えて宜しいでしょうか。(数量書No.51)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.32</p> <p>数量書No.85に巾木SOP塗(木部 糸W=300以下～102.0m)の計上がありますが、各内部仕上表に木部巾木SOP塗の仕上記載がありません。巾木 SOP塗の施工範囲を御指示下さい。(数量書No.85・A-027他)</p>	<p>施工範囲は、以下の室です。 2階 VIP、VIP前室、有料待合室(1)、有料待合室(2)</p>
<p>No.33</p> <p>数量書No.85に手摺 SOP塗(鉄部～26.5m<sup>2</sup>)の計上がありますが、施工範囲が不明です。手摺 SOP塗の施工範囲を御指示下さい。(数量書No.85・A-095・096)</p>	<p>J 階段です。</p>
<p>No.34</p> <p>数量書No.96で下記の項目が計上されていますが、計上範囲と図面番号をそれぞれ御指示下さい。(切抜数量書No.103～109に甲板は計上されています。)</p> <p>□ライニング 面台 W=150 t=25 マーミンポ ストフォーム 11.0m</p> <p>□ライニング 面台 W=200 t=25 マーミンポ ストフォーム 3.6m</p> <p>□ライニング 面台 W=235 t=25 マーミンポ ストフォーム 12.9m</p> <p>□ライニング 面台 W=255 t=25 マーミンポ ストフォーム 56.2m</p> <p>□ライニング 面台 W=300 t=25 マーミンポ ストフォーム 1.1m</p>	<p>数量書のとおり積算してください。</p>

<p>No.35</p> <p>切抜数量書No.102でスタンション2が計上されていますが、取付範囲を御指示下さい。</p>	<p>搭乗カウンターです。</p>
<p>No.36</p> <p>数量書No.89に床 乾式床(H=180 床下地共～6.7m2)の計上がありますが、各内部仕上表に記載がありません。乾式床の施工範囲を御指示下さい。 (数量書No.89・A-027他)</p>	<p>1階 派出所、及びシャワー室・更衣室です。</p>
<p>No.37</p> <p>数量書No.92にヒットスラブ 下ホリスチレンフォーム(t=25打込～240.0m2)の計上がありますが図面に記載がありません。数量書計上通り見込むと考えて宜しいでしょうか。 (数量書No.92・A-007・086他)</p>	<p>数量書のとおり積算してください。</p>
<p>No.38</p> <p>部分詳細図(1)に下記詳細図の記載がありますが本工事に不要と思われる。必要な場合、適用場所を御指示下さい。(A-129)</p> <p><input type="checkbox"/>D-13 : ACW-8 上部断面詳細図</p> <p><input type="checkbox"/>D-14 : ACW-8 下部断面詳細図</p> <p><input type="checkbox"/>D-15 : ACW-10 2FL取合断面詳細図</p>	<p>A113図と合わせてご参照ください。</p>



<p>(国内線増築 外部)</p>	
<p>No.39        下記の防水の仕様についてメーカー（田島ルーフィング）に確認したところ詳細不明との回答でした。各工法の納まり・仕様等詳細を御指示下さい。</p> <p><input type="checkbox"/> 矩計図(1)～(4)：コンクリート金コテ押エ+アスファルト防水 (HT-R工法) (A-086～089)</p> <p><input type="checkbox"/> 部分詳細図(1)：砂付ストレッチルーフィング+改質アスファルトルーフィング+硬質ウレタンフォーム25t+機械固定ワッシャー+ボルト併用 (HT-R POWER工法) (A-129)</p>	<p>下記の田島ホームページでご確認ください。</p> <p><a href="https://www.tajima.jp/CGI/index.php?c=webcatalog&amp;m=get_pdf&amp;wc_url=ht">https://www.tajima.jp/CGI/index.php?c=webcatalog&amp;m=get_pdf&amp;wc_url=ht</a></p>
<p>No.40        固定橋屋根のデッキの高さが下記のように相違しています。R階伏図を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <p><input type="checkbox"/> 固定橋詳細図・部分詳細図(1)-D-05:固定橋 断面詳細図：H75(A-098・129)</p> <p><input type="checkbox"/> 国内線増築棟 固定橋詳細(1)-R階伏図：H50(S-023)</p>	<p>断面詳細図が正です。</p>
<p>No.41        固定橋屋根防水の断熱材の厚みが下記のように相違しています。t100を正と考えて宜しいでしょうか。(A-098・129)</p> <p><input type="checkbox"/> 固定橋詳細図：HTフォーム t100(A-098)</p> <p><input type="checkbox"/> 部分詳細図(1)-D-05:固定橋 断面詳細図：HTフォーム t50(A-129)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.42        縦樋の材質が下記のように相違しています。外部仕上表・内部仕上表及び数量書の配管用炭素鋼鋼管(GP)を正と考えて宜しいでしょうか。(A-005・027・数量書No.43)</p> <p><input type="checkbox"/> 建築工事特記仕様書(5)-13章 屋根及びとい工事-        5.とい：硬質ポリ塩化ビニル管(A-005)</p> <p><input type="checkbox"/> 外部仕上表・内部仕上表(1)-特記事項-        その他-縦樋、横引樋：配管用炭素鋼鋼管</p> <p><input type="checkbox"/> 数量書No.43：GP</p>	<p>数量書に示した仕様・数量で積算してください。</p>

<p>No.43</p> <p>平面詳細図(1)1F-1で縦樋の1FLからの排水経路は外構図(2)に記載の埋設管VPφ150に接続すると考えて宜しいでしょうか。その場合、縦樋下に中継枘等は不要で宜しいでしょうか。必要な場合、中継枘の仕様を併せて御指示下さい。(A-069・137)</p>	<p>縦樋の1FLからの排水経路は、外構図(2)の埋設管VPφ150に接続してください。また、中継枘は、不要です。</p>
<p>No.44</p> <p>外部仕上表・内部仕上表(1)の外部仕上表で軒天にアルミパントレル(t=13 テリオコート塗装仕上)、数量書No.45にアルミパントレル(12.0m<sup>2</sup>)の計上がありますが、各天井伏図に施工範囲の記載がありません。アルミパントレルの施工範囲を御指示下さい。(A-027・079他・数量書No.45)</p>	<p>03通り+3940～05通り-2625間の1階北面外部軒天井です。 (参考：A-099図 増築部A-A断面詳細図)</p>
<p>No.45</p> <p>数量書No.58に床 無機質液体ガラス塗布(82.6m<sup>2</sup>)の計上がありますが、外部仕上表等に記載がなく施工範囲が不明です。施工範囲を御指示下さい。(数量書No.58・A-027)</p>	<p>1階 国内線手荷物荷捌場、及び通路03の部分です。</p>
<p>No.46</p> <p>数量書No.58に壁 複層塗材E(22.7m<sup>2</sup>)、天井 複層塗材E(3.7m<sup>2</sup>)の計上がありますが、外部仕上表等に記載がなく施工範囲が不明です。施工範囲を御指示下さい。(数量書No.58・59・A-027・040・041)</p>	<p>施工箇所は、屋根(鳩小屋・基礎)です。 なお、数量書に示した仕様・数量で積算をお願いします。</p>

<p>(固定橋 内部)</p>	
<p>No.47</p>	
<p>数量書No.55(固定橋)に下り天井見切(アルミ製)66.9mの計上がありますが、固定橋詳細図に記載がありません。数量書に計上通り、下り天井見切を見込んで宜しいでしょうか。(数量書No.55・A-098)</p>	<p>数量書に示した数量・仕様で積算してください。(特殊単価として公表した単価も参照)</p>

<p>(固定橋 外部)</p>	
<p>No.48          固定橋の軒天仕上が下記の様に相違しています。数量書を正と考えて宜しいでしょうか。  <input type="checkbox"/> 固定橋詳細図：化粧ケイ酸カルシウム板t6(A-098)  <input type="checkbox"/> 数量書No.84・87：ケイカル板t6+EP-G塗</p>	<p>数量書が正です。</p>
<p>No.49          固定橋の外壁仕上(成形板面)が下記の様に相違しています。成型板+ウレタン塗装+テリオスコートと考えて宜しいでしょうか。  <input type="checkbox"/> 固定橋詳細図：ウレタン塗装(A-098)  <input type="checkbox"/> 数量書No84：テリオスコート塗</p>	<p>成型板+ウレタン塗装+テリオスコートです。</p>
<p>No.50          固定橋詳細図で軒天(ケイカル板)と外壁(成形板)の取合詳細が不明です。ケイカル板小口処理及び成形板下端の納まりを併せて御指示下さい。(A-098)</p>	<p>アルミジョイナ止めです。</p>

<p>(国際線増築 内部)</p>	
<p>No.51  サインP-111・112:壁付無灯サイン(位置サイン)の寸法が下記のように相違しています。サイン詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。  <input type="checkbox"/>切抜数量書No.146 : W200*H200  <input type="checkbox"/>サイン詳細図 : W500 H150 (2セット組) (A-184)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.52  1階国際線到着ロビーのサービスクォーター(CU-102)の仕様が下記のように相違しています。切抜数量書を正と考えて宜しいでしょうか。  <input type="checkbox"/>切抜数量書No.146 : テーブライト共  <input type="checkbox"/>部分詳細図(6) : テーブライト(建築工事)の記載なし (A-134)</p>	<p>数量書が正です。</p>
<p>No.53  サインLS-110の形状が下記のように相違しています。サインリストを正と考えて宜しいでしょうか。  <input type="checkbox"/>切抜数量書No.146 : 吊下  <input type="checkbox"/>サインリスト(1) : 壁付 (A-182)</p>	<p>良いです。</p>
<p>No.54  数量書No.144に壁ビニルクロス I (不燃~334.0m<sup>2</sup>)の計上がありますが、内部仕上表(2)で国際線到着ロビー等の壁仕上にはビニルクロスIIの記載があり数量書に計上がありません。仕上表通りビニルクロスIIを見込むと考えて宜しいでしょうか。  (数量書No.144・A-028・070)</p>	<p>数量書に示した数量・仕様で積算してください。</p>



<p>&lt;外構&gt;</p>	
<p>No.57 外構詳細図(1)のD108:雨水ますでグレーチング蓋の材質及び耐荷重を御指示下さい。 (A-139)</p>	<p>耐荷重はT2、鋳鉄です。</p>
<p>No.58 数量書No.150(国際線増築)でガードパイプ4本の計上がありますが、外構図(3)には記載がありません。数量書を正と考えて宜しいでしょうか。(数量書No.150・A-138)</p>	<p>数量書に示した数量・仕様で積算してください。</p>
<p>No.59 上記質疑が正の場合は、ガードパイプの参考メーカー・品番を御指示下さい。</p>	<p>A139図D121に示した仕様で製作してください。</p>
<p>No.60 外構詳細図(2)で庇①・②の記載がありますが、参考メーカー・品番を御指示下さい。(A-140)</p>	<p>A129D10に示した仕様であれば、メーカーは問いません。</p>
<p>No.61 数量書No.116・151でインターロッキング舗装撤去の計上がありますが、外構図(1)・(3)では撤去範囲を読み取れません。舗装撤去の範囲を色分け図で配布願えないでしょうか。(アスファルト舗装・コンクリート舗装・インターロッキング舗装等) (数量書No.116・151・A-136・138)</p>	<p>撤去範囲は、A136及びA139の左斜線部、仕上げは同右図、工事上です。</p>
<p>No.62 建築工事特記仕様書(8)-20章 エット及びその他工事-36.敷地境界石標でB種:コンクリートブロック製に適用印がありますが、外構図(1)・(3)には記載がありません。必要な場合は設置場所又は数量を御指示下さい。(A-008・136・138)</p>	<p>縁石はA139、D102—D104の仕様で、範囲はA136及びA139の右図の記号です。</p>
<p>No.63 建築工事特記仕様書(9)-22章 舗装工事-10.性能試験で下記試験に適用印がありますが、箇所数が不明です。御指示下さい。(A-009)  <input type="checkbox"/>路床締固め度の試験 <input type="checkbox"/>路盤締固め度の試験</p>	<p>路盤、路床ともに各3箇所です。</p>

